



2008NTTトライアスロンジャパンカップ第5戦幕張大会速報 男子、北京代表山本が蒲郡に続き優勝

女子優勝はジュニアの佐藤優香。今シーズンNTTジャパンカップ2勝目

6月29日(日)、千葉・幕張新都心にある千葉マリスタジアム周辺特設コースで、2008NTTトライアスロンジャパンカップ第5戦・日本スプリント選手権幕張大会が開催された。

本大会はNTTトライアスロンジャパンカップのなかで唯一、スプリントディスタンス25.75km(スイム750m/バイク20km/ラン5km)で競技される。また、日本スプリント選手権に位置づけられていることから、毎年若手選手も多く参加している。

今回は先週の蒲郡大会と同様に雨ではあったが、北京オリンピック男子代表の山本良介(トヨタ車体)や、シドニーオリンピック代表で山本の所属するトヨタ車体のコーチも務めている福井英郎(トヨタ車体)、さらに世界選手権ジュニアの部女子11位の佐藤優香(日本橋女学館高等学校)など、ベテランからジュニアまで幅広い層の有力選手が集結。



スイムでトップを競り合う佐藤優香(左)と中島

佐藤 優香

(日本橋女学館高等学校)



バイクでトップをいく中島選手に引き離されてしまい、本当に悔しかった。まだまだ自分が力不足だと感じ、何とかランで追い上げるしかないと考えた。今回、優勝したことも良かったが、今年のアジア選手権ジュニアの部で優勝したキム選手に勝ててうれしかった。

山本 良介

(トヨタ車体)



優勝したと同時に、スイムからバイク、バイクからランにかけてのトランジションなどで課題を見つけることもできた。今回はスイム、バイク、ランのそれぞれは楽に走れ、またランも随分追い込めることができたので、北京に向けたトレーニングの一環としては良かったと思う。

JTU Official Sponsors & Official Partners



さらに韓国からも今年のアジア選手権ジュニアの部で優勝した女子キム・ヒジョー、男子ヘオ・ミンホを含む8名の若手選手が出場した。

また、前日の記者会見にも参加した北京オリンピック代表の上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)は、今後のレースや北京オリンピックに向けて安全面を考慮した結果、レース1時間前に欠場を発表、同時に記者会見が行われた。

午後12時30分にスタートした女子は、スイムが得意の中島千恵(トーシンパートナーズ・チームケイズ)が折り返しから先頭に立つと、そのままトップでバイクに向かった。佐藤優香は、そのすぐ後ろに付く。

バイク序盤は中島、佐藤優香の二人が第1集団を形成し、その後ろを太田麻衣子(千葉県連合)、浅沼美鈴(愛知県協会)、キムらが追う。だが中盤から佐藤優香がペースダウン。中島が単独でトップになると、そのままランへと向かった。

しかし、ラン中盤で形勢逆転。ランを得意とする佐藤優香がその実力を見せつけ、中島を追い抜く。さらに佐藤優香は徐々に差を広げて独走し、1時間3分36秒でフィニッシュした。2位は中島、3位はバイクで追いつけた山本奈央(愛知県立西尾高校)。

男子のレースは午後1時45分、より一層強い雨と風が吹くなかでスタートした。スイムをトップで上がったのはヘオ。その後ろに山本、リー・ヘンジョン(韓国)、福井、小池賢(千葉県連合)が続く。

バイクに入るとリー、小池はトップに付いていけず、山本、福井、ヘオが第1集団を形成。リーや小池、平松幸紘(日本食研)、ジュニアの椿浩平(チームプレイブ)らを含めた第2集団がそのあとを追うが、思うようにスピードが上がらず、その差は徐々に広がっていった。

トップでランに入ったのはヘオ。だが1周回目で山本が追い抜き、先頭に立った。結局、そのまま山本がペースを落とすことなく走り続け、56分55秒でフィニッシュ。2位には福井、3位にはスイムからトップ二人と競り合い続けたヘオが入った。

また、このレースの様子は「web JTU Magazine」フォトギャラリーでご覧になれます。



(上)男子バイクの第1集団、(下)千葉マリンスタジアムのモニュメントの前を走る原田雄太郎(埼玉県連合)(左)と宇都宮涼太(ウイングスTC)

上田 藍

(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)



第2の故郷である千葉での大会であり、出場することを楽しみにしていたので残念だが、安全面を考慮した結果、コーチと欠場することを決めた。いまは北京オリンピックで最善を尽くすことが一番の目標。これから合宿に入るの、気持ちを切り替えて頑張ろうと思う。

JTU Official Sponsors & Official Partners

NTT東日本 NTT西日本

SAMSUNG

Kyorin JAL arena Amino-Value asics TAIHEI resoritrust EKTs fieria SUBWAY

文化総合研究所 B&G KONAMI SHIMANO JBJA Canadian Crysta